

様式第4号・その1(第7条関係)

平成31年 4月 10日

伊万里市議会議長 前田 久年 様

氏名 松永 孝三

平成30年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙の
とおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

平成30年度政務活動費収支報告書

議員名 松永 孝三

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

項目	金額(円)	備考
研究研修費	98,420	
調査旅費		
資料作成費		
資料購入費	14,097	
広報費	161,833	
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費	30,000	
合計	304,350	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その1（第7条関係）

（1研修1枚作成）

研究研修費

（支出明細書）

研修内容 又は目的	①第13回全国市議会議長会研究フォーラム ②学校施設環境改善交付金について		
研修年月日	30年11月14日～16日	宿泊の有無	（有）・無
研修場所	①宇都宮市文化会館（栃木県宇都宮市） ②参議院議員会館（東京都）		
経費明細書			
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金			
会費	7,000円		
旅費	91,420円		
宿泊費			
その他の経費			
合計	98,420円		

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (1)前田久年議員 (18)松永孝三議員

期間 平成30年11月14日～16日（2泊3日）

行き先 ①宇都宮市文化会館（栃木県宇都宮市） ②参議院議員会館（東京都）

内容 ①第13回全国市議会議長会研究フォーラム(11/14～15)
②学校施設環境改善交付金について【文部科学省】(11/16)

備考

(単位：円)

項目	金額	摘要
運賃	3,600	伊万里～福岡空港(往復)
	0	福岡空港～羽田空港(往復)※パック代に含む
	1,160	羽田空港～東京(往復)
	9,860	東京～宇都宮(往復)
航空機+ホテルパック(朝食付)	58,700	1泊(11/15)
食卓料(夕食相当分)	1,700	11/15
宿泊料	13,100	11/14泊(宇都宮市)
交通費	県外の市	1,600 800円×2日(11/14,15)
	都内の市	1,700 1,700円×1日(11/16)
計	91,420	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

No 015676

30年11月1日

金額		4	5	8	7	00
----	--	---	---	---	---	----

現 金	
小切手	
振 迳	

上記の金額正に領収致しました
但し 11/14~16 東京出張代金

あがたの一番を目指して!

株式会社 西九州ツ

日本 佐賀県 天町 718-1
200円 TEL: 0955-25-9001 FAX: 0955-25-9001
□松浦旅行 長崎県 町里免 384-1
サービス支店 TEL: 0956-72-5577 FAX: 0956-72-5570

担当者印

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成31年 2月 26日

松永 孝三様

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実行委

委員長 山田一

東京都千代田区平河町2-4-2

金7,000円。

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮の参加費として
平成30年11月14日・15日開催（宇都宮市）

政務活動費行政視察報告書

★全国市議会議長会研究フォーラム（宇都宮）平成30年11月14日（水）

① 基調講演 宮本 太郎 氏（中央大学法学部教授）

② パネルディスカッション

コーディネーター

江藤 俊昭 氏（山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授）

パネリスト

今井 照 氏（公益財団法人地方自治総合研究所主任研究員）

本田 節 氏（有限会社ひまわり亭代表取締役）

神田 誠司 氏（朝日新聞大阪本社地域報道部記者）

小林 紀夫 氏（宇都宮市議会議長）

★全国市議会議長会研究フォーラム（宇都宮）平成30年11月15日（木）

①課題討議（議会と住民の関係について）

コーディネーター

江藤 俊昭 氏（山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授）

事例報告者

桑田 鉄男 氏（久慈市議会副議長）

伊藤 健太郎氏（新潟市議会）

ビアンキ アンソニー氏（犬山市議会議長）

道法 知枝 氏（竹原市議会議長）

★文部科学省（参議院議員会館）平成30年11月15日（木）

① 公共学校施設の安全対策・防災機能の強化等の推進

② ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金

③へき地児童生徒援助費等補助金

文部科学省初等中等教育局財政課 課長補佐 林 正敏 氏

大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課 専門官 岸谷 高大 氏

大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課 法規係 横山 遼 氏

今回、政務調査費で平成30年11月14日から16日の3日間の工程で、研究研修の目的で行政視察を行ないましたので、ご報告いたします。

「地域共生社会」をどうつくるか2040年を越える自治体のかたちの演題で中央大学法学部教授宮本太郎氏より、基調講演を聞きました。

この講演での提言は、自治体が迎える2040年問題を捉えて自治体が直面する問題を説き、ピンチをチャンスに、チャンスを現実にする道。具体的には、元気人口を増やすこと、そして定年後の男性の地域デビューを支援して生涯活躍のまちづくり、希薄化が進む地域社会、家庭環境を家族縁、地縁、仕事縁は必要縁である。新しい家族縁や新しい地域をつくっていくと説かれ、事例として三重県名張市「誰もが人材」の包括支援、大阪府豊中市のくらし支援課の自治体が企業に求人紹介を提供した事例、青森県広前市のりんごを生産する産業の担い手の確保、地方移住の促進、りんご農家でのユニバーサル就労をするために就労自立支援室を新設した事例、千葉県香取市のユニバーサル就労導入などの事例紹介をされました。地域共生社会のこれからの中の自治体があるべき姿を説かれました。

この講演を聞きまして、伊万里市も2040年問題をどう取り組むべきか現実社会と理想との開きを行政として地域社会全体でどう課題を解消していくかこれからの問題認識を感じました。

パネルディスカッションでは、「議会と住民の関係について」コーディネーターは、山梨学院大学江藤俊昭氏が努められました。パネリストは、4人の方がそれぞれの地域での事例、新聞記者の取材経験から見た内容や市議会の取り組み等の事例等が発表されました。議会改革を進めるなかで、主権者の意識を向上させるために問われていると感じました。

二日目のフォーラムでは、課題討議「議会と住民の関係について」についてパネルディスカッションが行われ、前日に続きコーディネーターは江藤俊昭氏で進められました。

久慈市議会副議長の桑田氏から主な議会改革の取り組みとして全文方言の「議会じえじえじえ基本条例」、住民と議会が協働する場「かだって会議」、議会間交流協定、議会のICT化（タブレット端末）、災害時議会マニュアルの策定、議長・常任委員長の所信表明、通年議会の導入、議会あり方検討会議の常設、リニューアル議会広報誌、委員会代表質問などの取り組みの報告がありました。

次に、新潟市議会議長の伊藤氏から報告がありました。「議員として学校等と協働で主権者教育を進められないか」と発案され、このプロジェクトが始まり全議員での勉強会を開催して、主権者教育の向上を図りプロジェクトチームが設置され、中学校で模擬議会を開催して、生徒たちに合意形成のロールプレイン

グを実践してきて、この取り組みがマスコミに報道されて大きな成果があつたと報告されました。

三番目に犬山市議会議長のビアンキ アンソニー氏はアメリカ出身で英語教師として来日され、日本国籍を取得し市議会議員となられた経歴を紹介されました。犬山市議会の取り組みとして、市民参加と議会機能向上を目指すこととして、議員間討議を取り入れ、議員間での議論が活発となり、政策立案・政策提言の力が向上した。女性の参画を目的として、一日女性議員を募集し、女性議会を開会して女性の視点からの多くの意見が出され、集約をして行政側に提言がされた。特に一般市民が市議会で議員に対して、5分間に自由発言できる取り組みがマスコミに取り上げられ、大きな成果があり実現できた案件も有つたそうです。

最後に竹原市議会議長の道法知枝氏からの報告があり、道法氏は東京出身でご主人が竹原市と言う事から来られたそうで、働きながら4人の子育てをされたそうです。その中で職場や学校、地域社会でなかなか声を上げることが出来ない母親たちの立場を変えるために政治の世界へ飛び込むことを決意。議員として妊婦健診の助成拡大、乳がん・子宮頸がん対策などに取り組まれ、議長就任となり、政治には女性の力が必要である多様化する現代社会の諸問題に女性特有の意見を提言していく、お互いが認め合う議会になることが重要であると説かれました。

議会と住民の関係について、どこの議会でも重要な課題である。議会改革を進める中で、常に主権者は市民が主役と思いを持ち議会は、市民に開かれた議会、信頼を受ける議会づくり、あらゆる角度から改革を進めてまいりましたが、市民の意識を変える、市民の関心をどのような手段で議会へ向けることの難しさを感じました。

文部科学省より、3点についてレクチャーを受けました。

- ① 公共学校施設の安全対策・防災機能の強化等の推進
- ② ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金
- ③ へき地児童生徒援助費等補助金

近年では自然災害や厳しい気象条件の中、子どもたちの安全確保と健康を守るために、学校施設の老朽化や付帯設備（ブロック塀等）の倒壊防止の安全対策は必要である。

伊万里市でもブロック塀の倒壊危険個所の調査を実施して、環境改善のため整備が進められております。小中学校の教室にエアコンを設置する事業も進められることに伴い、文部科学省の方針や特例交付金の説明を受けてまいりました。また、へき地児童生徒への援助対策について、スクールバスや遠距離通学などの補助金の制度を知ることが出来ました。

伊万里市で特例交付金を活用して、児童生徒の安全安心な教育環境を整備することを推進するに努めてまいりたいと感じました。

平成30年12月20日

伊万里市議会議員
松 永 孝 三

様式第5号・その4（第7条関係）

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書				
項 目	内 容	金 額(円)	備 考	
図 書	図書名			
月 刊 誌 等	誌名			
新聞購読料	新聞名			
	伊萬里新聞	3,900.		
	赤旗	10,197.		
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。（第1紙）	
その他				
		14,097 円		

○伊萬里新聞購読料

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号								通常払込 料金加入 者負担
加入者名	[REDACTED]							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	3	9	0	0
ご依頼人	松永孝三 様							
料金	日附印 30-05-18 楠久郵便局							
備考	(77022) N94120003							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 1
金額 823

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

7,407 円

2018/4~2018/6月分迄

上記の金額をいかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里販売所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

2018

領收日 12/28

扱者

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 1
金額 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

2,790 円

2019/1~2019/3月分迄

上記の金額をいかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里販売所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

2019

領收日 3/31

扱者

様式第5号・その5（第7条関係）

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広報内容	市議会便り発行		
実施年月日	30年4月 20日		
経費明細書			
項目	内 容	金額(円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶 菓 子 代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	15,919 円	
	コ ピ 一 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵送代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	25,862 円	
そ の 他			
合 計		41,781 円	

2018年4月18日(水)

領收証

松永孝三様

¥15,919-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-9170-6337

領収書

毎度ありがとうございます

松永 孝三 様

[別納引受]		
区内特別基(定)	13.5g	
072	169通	¥12,168
小計		¥12,168
第一種定形	13.5g	
082	167通	¥13,694
小計		¥13,694
郵便物引受合計通数	336通	
課税計	¥25,862	
(内消費税等	¥1,915)	
非課税計	¥0	
合計	¥25,862	
お預り金額	¥30,000	
おつり	¥4,138	

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2018年4月19日 9:20
担当: [redacted]
発行No. 180419A8460 端N24箱01
連絡先: 楠久郵便局
TEL: 0955-28-0042

事務機の 早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

2018年4月18日(水) 8:48 №:0001

0008印刷(内税)	内	¥15,919
小計		¥15,919
内税対象額		¥15,919
(消費税等内税		¥1,179)
合計		¥15,919
(内消費税等		¥1,179)
お預り		¥20,000
お釣り		¥4,081

責№:00000001:責任者1
取引№6336 1点買

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第46号 平成30年4月20日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

市民は新しい風を選んだ！ 深浦氏初当選

任期満了に伴う伊万里市長選挙は、新人で元市職員の深浦弘信氏(62)が初当選し、現職の塚部芳和氏(68)は落選しました。投票率は60.16%で、過去最低となりました。

さて、山積する伊万里市の課題にどうのようにして取組んでいくのかが注目されます。「市長・副市長の退職金廃止」「小中学校へのエアコンの完備」「中心市街地に大型商業施設を誘致し、市庁舎移転」公約した言葉の責任は重い、伊万里市の将来を新しい風で変えられるのか、注視していきます。

○平成30年第1回定例市議会

○平成30年度一般会計当初予算 229億7,500万円(前年度当初比7.4%減)

4月1日開会。本会議では、平成30年度一般会計当初予算を総額229億7,500万円とし、前年度当初比7.4%減となる。

当初予算は市長選挙のため、投資的経費は防災行政無線の整備など最小限の事業費1億1,045万5円を計上し、主な歳出は、福祉や人件費などの義務的経費が前年度比0.5%増の163億1,197万円。3月末で廃止される民間バス路線(伊万里ー武雄線)の代替としてデマンドタクシーやコミュニティーバスを運行する費用524万円。黒川町の巡回バスを運行する住民組織への補助金772万円。新年度受け入れを小学校6年生まで拡大する留守家庭児童クラブの運営委託費1億2,520万円。

条例議案17件、一般議案5件、新年度予算議案10件、補正予算案7件、諮詢1件、議会議案1件「伊万里市政に係る基本的な計画の策定等の手続きに関する条例の一部を改正する条例」を賛成多数で可決。3月22日閉会した。

1.条例議案(17件)

○総合計画策定条例

本市の総合計画の策定等について必要な事項を定めるため、条例を策定するもの。

○指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

介護保険法の改正に伴い、指定居宅介護支援等の人員及び運営に関する基準及び指定居宅介護支援事業者 指定に係る申請者の要件を定めるため、条例を策定するもの。

○個人情報保護条例等の一部を改正する条例

行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、個人情報の定義を明確にするなど、関係する3条例を改正するもの。

○職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例

国家公務員退職手当法等の改正に基づく国家公務員の取り扱いに準じ、職員の退職手当の額を引き下げるとともに、雇用保険法等の改正に伴い、失業者に退職手当を拡充するため、改正するもの。

○資金積み立てに関する基金条例及び伊万里市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の改正に伴い、条文を整理するとともに、国民健康保険財政健全化基金を廃止するなど、国民健康保険の広域化に関し必要な事項を整理するため、改正するもの。

○職員の育児休業等に関する条例の一部の改正する条例

人事院規則の改正に伴い、職員の育児休業及び育児短時間勤務の取得要件を拡大するため、改正するもの。

○報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

空調管理業務、外国語指導助手、非常勤幼稚園教諭及び非常勤保育士に報酬を支給するため、改正するもの。

○産業の振興を促進するための固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の改正に伴い、引用する条文を整理するため、改正するもの。



○手数料条例の一部を改正する条例

介護保険法に基づく指定委託介護支援事業者の指定又は更新の申請に対して、審査に係る手数料を徴収するため、改正するもの。

○国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、条文を整理するため、改正するもの。

○後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

高齢者の医療の確保に関する法等の改正に伴い、住所地特例に関する規定を追加するとともに、条文を整理するため、改正するもの。

○介護保険条例の一部を改正する条例

平成30年度から平成32年度までの介護保険料率(現行と同率)を定めるとともに、被保険者の資格等についての調査対象を拡大するため、改正するもの。

○ビジネス支援オフィス条例の一部を改正する条例

事務系企業の誘致による雇用の拡大や地域の産業の振興を目的として、新たなビジネス支援オフィスを設置するため、改正するもの。

○企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法等の改正に伴い、引用する条文を整理するとともに、工場立地法で定められている緑地面積等の割合を変更するため、改正するもの。

○空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

危険な状態にある空家等に対して、市が所有者等に代わって必要最小限度の緊急安全措置を講じるため、改正するもの。

○都市公園条例の一部を改正する条例

都市公園法施行令の改正に伴い、都市公園における運動施設の設置基準を定めるため、改正するもの。

○市の議会議員又は長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法の改正に伴い、市議会議員の選挙の候補者が選挙運動のためにビラを公費負担で作成し、頒布することができるよう改訂するもの。

2. 一般議案(5件)

○特定事業契約締結の変更

伊万里市学校給食センター(仮称)整備事業の特定事業契約について、契約金額を変更するもの。

○平委員会委員の選任

委員 吉富伸克氏の任期が平成30年5月4日で満了することに伴い、同氏を再任するもの。

○固定資産評価審査委員会委員の選任(3件)

委員 井手光路氏、増崎幸一郎氏及び原口弘氏の任期がそれぞれ平成30年3月31日で満了することに伴い、増崎氏を再任するとともに、新たに池田恵氏及び諸石秀子氏を選任するもの。

3. 新年度予算議案(10件)

○平成30年度一般会予算

○平成30年度国民健康保険特別会計予算

○平成30年度介護保険特別会計予算

○平成30年度立花台地開発事業特別会計予算

○平成30年度公共下水道事業特別会計予算

○平成30年度農業集落排水事業特別会計予算

○平成30年度市営駐車場特別会計予算

○平成30年度後期高齢者医療特別会計予算

○平成30年度水道事業特別会計予算

○平成30年度工業用水道事業特別会計予算

4. 請問(1件)

委員 岩永孝雄氏の任期が平成30年6月30日で満了することに伴い、新たに松尾孝幸氏を推薦するもの。

様式第5号・その5（第7条関係）

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広報内容	市議会便り発行		
実施年月日	30年7月 8日		
経 費 明 細 書			
項目	内 容	金 額(円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶 菓 子 代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	14,601 円	
	コ ピ 一 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵送代	封 简 代		
	は が き 代		
	切 手 代	26,016 円	
そ の 他			
合 計		40,617 円	

2018年 7月 5日(木)

領 収 証

松永孝三様

¥14,601-

上記正に領収しました

伊万里市二里町八谷搗112-15

事務機の早田株式会社

代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1350-5794

領収書

毎度ありがとうございます

松永孝三様

[別納引受]			
区内特別基	(定)	14.0g	
072	170通	¥12,240	
<hr/>			
小計		¥12,240	
第一種定形	13.5g		
082	168通	¥13,776	
<hr/>			
小計		¥13,776	
郵便物引受合計通数	338通		
課税計	¥26,016		
(内消費税等	¥1,927		
非課税計	¥0		
<hr/>			
△計		¥26,016	
お預り金額		¥30,020	
おつり		¥4,004	

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2018年 7月 6日 11:29
担当: [REDACTED]
発行No. 180706A9466 端N24箱01
連絡先: 楠久郵便局
TEL: 0955-28-0042

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第47号 平成30年7月8日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3
電話：0955-28-4580
FAX：0955-28-4580

深浦新市長との本格的な議論はじまる

盛夏の候 皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。市長選挙後、本格的な議論が始まり、6月議会の一般質問者が18名と過去最多の議員が深浦市長との論戦に望みました。

深浦市長の市政運営の基本方針について、それぞれの施策についての方針、考え方の確認をいたしました。

市議会の傍聴者もたくさんの市民が深浦市長の答弁を傍聴されました。

○平成30年第2回定例市議会

○平成30年度一般会計補正予算 255億5,167万1千円(前年度同期比0.1%増)

7月18日開会。本会議では、平成30年度一般会計補正予算を総額255億5,167万1千円とし、前年度同期比0.1%増となる。

補正予算は市長選挙後の肉付け予算であり、堅実な行財政運営を基本としながら、「人づくり」に重点を置き、将来を見据えた取り組みを推進するための、具体的な事業予算を計上をした。

主な予算は、秘書涉外事業費の市交際費等の秘書課随行等旅費の減額とともに、祝電、弔電に係る基準を見直し、2,055千円減額。明治維新150年記念さが維新交付金を活用し、楠久・津まちづくり実行委員会が実施する事業に対して支援を行う2,276千円など。

条例議案2件、一般議案1件、予算議案4件、報告6件、意見書案2件、「少人数教育の推進と教育予算の拡充を求める意見書」「子どもの命を守る児童虐待防止対策の強化を求める意見書」決議案1件「特別委員会設置に関する決議」、継続審査の伊万里市特別職の職員の退職金手当の特例に関する条例。賛成多数で可決しました。また、西部広域環境組合議會議員の選挙が執行され、副市長泉氏が当選されました。7月4日に閉会した。

1. 条例議案(2件)

○税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、個人市民税に係る控除の見直し、たばこ税の税率の引き上げ及び加熱式たばこの課税方式の見直し、中小企業者が導入する先端設備に係る固定資産税の課税の特例の創設など、所要の措置を講じるため、改正するもの。

○留守家庭児童クラブ条例の一部を改正する条例

大坪第4児童クラブを開設するとともに、南波多児童クラブの位置を変更するため、改正するもの。

2. 一般議案(1件)

○佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更に係る協議

西部広域環境施設組合が佐賀県市町総合事務組合に加入し、議会の議員その他非常勤の地方公務員に係る公務上の災害又は、通勤による災害に対する補償に関する共同処理に参加することに伴い、同組合を組織する地方公共団体の数が増加すること及び同組合規約を変更することについて、関係地方公共団体で協議するもの。

3. 予算議案(4件)

○平成30年度一般会計補正予算(第2号)

○平成30年度介護保険特別会計補正予算(1号)

○平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

○平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

4. 報告(6件)

○平成29年度一般会計継続費繰越計算書

○平成29年度一般会計繰越明許費繰越計算書

○平成29年度公共下水道事業特別会計継続費繰越計算書

○平成29年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

○平成29年度土地開発公社決算

○平成29年度土地開発公社事業計画



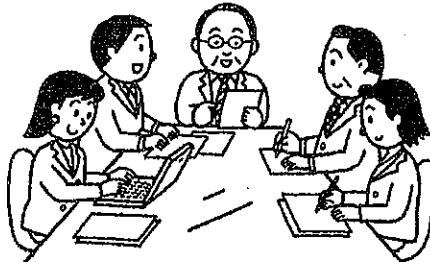
5. 決議案(1件)

○特別委員会設置に関する決議について

地方創生調査特別委員会(7人)

委員長○ 副委員長○

◎多久島 繁
○前田 敏彦
香月 孝夫
船津 賢次
松尾 雅宏
草野 謙
笠原 義久



議会基本条例調査特別委員会(7人)

委員長○ 副委員長○

◎梶山 太
○弘川 貴紀
前田 邦幸
力武 勝範
東 真生
松永 孝三
渡邊 英洋

松永 孝三

一般質問

○市長の市政運営の基本方針について

(1)伊万里港開港50周年記念事業について

答弁:建設部長

伊万里港開港50周年記念事業につきましては、伊万里港の歴史を振り返り、これから伊万里港のを考えるセミナーを開催するとともに、11月3日・4日の2日間には、「伊万里みなど祭り2017」を開催しました。

50周年の記念式典のほか、七ツ島・久原の両会場において、帆船のほか、海上自衛隊の掃海艇、海上保安部巡視船の一般公開などのイベントを実施し、延べ約10万人と多くの方が来場され、大変好評でした。

答弁:市長

本市政とともに歩んできた伊万里港の開港指定から50年という節目の年に開催された事業として、伊万里港を大きくPRがなされた。これまでの50年の歴史の中には、多くの皆様が関わっており、万感の思いで迎えられた方もおられた思います。この事業が非常に意義あるものであったと理解しております。関係された皆様へ深い感謝の念に堪えません。私としても、今後の50年の始まりとして、伊万里港の発展のため精一杯尽力していくことをお誓い申し上げます。

(2)市長選挙の公約について

答弁:市長

市長選挙において、私が掲げました「4つのチャレンジ」については、中長期的には第6次総合計画に反映させていくことになりますが、まずはできることから始めてまいりたい。今議会の補正予算にも一部、反映した。

①教育・子育ての環境の整備②地域の活性化③新たな観光戦略④安心・安全・快適、以上のように、選挙の際にお示しした施策については、できることから一つ一つの取り組みを進めてまいりたいと考えております。

(3)浦ノ崎地区廃棄物処理用地と旧川南造船所跡地について

答弁:市長

伊万里湾の開発進めるうえで、浦ノ崎地区の廃棄物処理用地については、大変高いポテンシャルを持っており、その開発は市として最重要施策の一つである。県に対し、埋め立ての促進とともに、産業用地化である港湾計画の変更による土地利用計画の策定を強く要望してまいります。

川南造船所跡地用地の利活用については、検討委員会からの提言を尊重したいと考えております。当該用地の活用については、全面の廃棄物処理用地の土地利用に大きな影響を持ちますので、一体的に検討を行っていくことが最も効果的と認識しております。

今後の県港湾計画の改定時期をにらみ、国・県に対して、川南造船所跡地用地と廃棄物処理用地との一体的な開発の検討をお願いしていきたいと考えております。

(4)伊万里松浦病院の移転後の問題

答弁:市長

伊万里松浦病院の移転につきましては、平成32年に松浦市へ移転を行うことが、独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)から示されましたので、本年2月に北九州市にございますJCHOの九州地区事務所に、サテライト診療所の設置等についての要望書を提出したところでございます。

この要望に対しまして、現時点ではJCHOから本市へ正式な回答をいただいている状況にあります。当該サテライト診療所の設置については、地元から強い要望があることに加え、救急告示病院である伊万里松浦病院の市外への移転は、地域医療の在り方と密接に関連することから、本市の重要な課題の一つと考えています。JCHOから正式な回答がございましたら、地元の皆さまをはじめ、県や地元医師会とも連携を取りながら、今後の方向性を見定めてまいりたいと考えております。

様式第5号・その5（第7条関係）

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広報内容	市議会便り発行		
実施年月日	30年 10月 3日		
経 費 明 細 書			
項目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会 費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	11,610円	
	コ ピ 一 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	はがき代		
	切 手 代	26,292円	
そ の 他			
合 計		37,902円	

領收証

平成30年9月28日

松永孝三様

金額	千	百	十	万	千	百	十	角	分
牛 11610									

但し 事務用品 代金 (明細 月 日 分)
但し 國書 (締切分)

印影
EPR454

申込
小切手
手形
内金
込
振得意先コードNo.

月 日

上記の金額正に領収致しました

OA機器・オフィス家具・文具・事務用品
紙・軽印刷・コピー・はん・本



早田株式会社
代表取締役 早田文

【八谷搦店】〒848-0031
伊万里市二里町八谷搦112-15 ☎ 0955-23-6161代
 Fax 0955-23-0066

【本社】〒848-0047
伊万里市伊万里町平608 ☎ 0955-23-6121代
 Fax 0955-23-6122



040203

領収書

松永 孝三 様

[別納引受]
区内特別基(定) 14.0g
@72 167通 ¥12,024

小計 ¥12,024

第一種定形 13.5g
@82 174通 ¥14,268

小計 ¥14,268

郵便物引受合計通数 341通
課税計 ¥26,292
(内消費税等 ¥1,947)
非課税計 ¥0

合計 ¥26,292

お預り金額 ¥30,000

おつり ¥3,708



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1

取扱日時: 2018年10月 2日 11:28

担当: [redacted]

発行No. 181002A0587 端N24箱01

連絡先: 楠久郵便局

TEL: 0955-28-0042

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第48号 平成30年10月3日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

市内中学3年生の教室エアコン設置

中秋の候 皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。今年の夏は猛暑続きで、体温を上回る命に危険がおよぶ暑さと言う表現で報道が度々ありました。エアコンは、今日では贅沢品ではなく必需品となりました。小中学校の教室にエアコンを設置することには、市民多くの皆さんにご理解を得られると思います。早く国の交付金を受けて、市内小中学校の全教室に早期に設置できるように努めてまいります。



○平成30年第3回定例市議会

○平成30年度一般会計補正予算 267億3,312万円(前年度同期比3.2%増)

9月3日開会。本会議では、平成30年度一般会計補正予算を総額267億3,312万円とし、前年度同期比3.2%増となる。

今回の補正予算は、普通交付税の確定に伴う地方交付税のほか、平成29年度決算に伴う繰越金等を計上するとともに、主な歳出は12月16日に佐賀県知事選挙が執行される経費20,790千円。私立保育園の園舎の改築に要する補助金6,868千円。有害鳥獣対策費のワイヤーメッシュ・電気牧柵設置補助に19,468千円。佐賀維新博の「伊万里の日」が11月11日に開催されます経費に1,200千円。市内中学3年生の教室にエアコンを設置する経費1億2,223千円など。

条例議案3件、一般議案4件、決算議案10件、予算議案9件、諮問2件、報告3件、下水道施設の改築への国費支援継続に関する意見書(案)は全員賛成にて可決。佐賀空港への自衛隊オスプレイの受け入れ容認に反対する意見書(案)は、賛成3反対19で否決され、その他の議案は9月25日に可決した。

平成29年度決算認定の追加上程がされましたので、10月22日まで会期を延長して決算審査し、討論採決する。

1. 条例議案(3件)

○中小企業・小規模企業振興条例

中小企業・小規模企業の振興に関する基本的な事項を定め、施策を総合的に推進することで、本市の経済の発展及び地域の活性化に寄与するため、条例を制定するもの。

○産業の振興を促進するための固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

地域再生法に基づく課税免除時の減収補填措置の拡充にあわせ、課税免除の対象事業者を拡大するため、改正するもの。

○中小企業振興資金貸付けに関する条例の一部を改正する条例

中小企業振興資金の貸し付けに係る信用保証料の全額を補填するため、改正するもの。

2. 一般議案(4件)

○専決処分の承認(平成30年度一般補正予算(第3号))

平成30年7月豪雨による災害に早急に対応するための経費を追加するなど、所要の補正措置を講じるため、平成30年8月17日に専決処分したもの。

○平成29年度水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分

平成29年度水道事業特別会計未処分利益剰余金の一部を組み入れるもの。

○教育委員会委員の任命

委員 松永真治氏の任期が平成30年9月30日で満了することに伴い、同氏を再任するもの。

○財産の取得

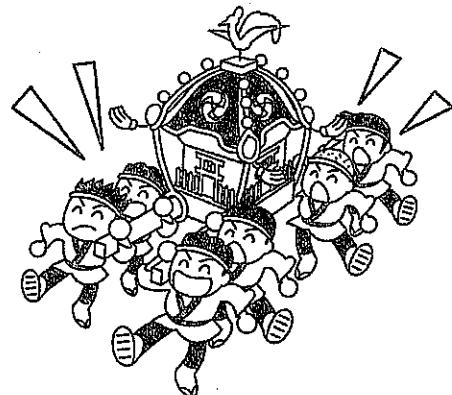
広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業「松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備事業」用地とするため、財産を取得するもの。

3. 決算議案(10件)

- 平成29年度伊万里市一般会計決算認定
- 平成29年度伊万里市国民健康保険特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市介護保険特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市立花台地開発事業特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市公共下水道事業特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市農業集落排水事業特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市市営駐車場特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市後期高齢者医療特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市水道事業特別会計決算認定
- 平成29年度伊万里市工業用水道事業特別会計決算認定

4. 予算議案(9件)

- 平成30年度一般会計補正予算(第4号)
- 平成30年度一般会計補正予算(第5号)
- 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成30年度立花台地開発事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成30年度市営駐車場特別会計補正予算(第1号)
- 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)



5. 質問(2件)

- 人権擁護委員候補者の推薦

委員 井之一行氏及び武藤勝治氏の任期がそれぞれ平成30年12月31日で満了することに伴い、武藤氏を再推薦するとともに、新たに堀田明美氏を推薦するもの。

6. 報告(3件)

- 専決処分の報告

損害賠償の額(公用車の事故)を定めることについて、平成30年8月2日に専決処分したもの。

- 平成29年度水道事業特別会計継続費精算報告

- 平成29年度伊万里市公共下水道事業特別会計継続費精算報告

会報告:佐賀空港への自衛隊オスプレイの受け入れ容認に反対する意見書

山口祥義佐賀県知事が8月24日に受け入れを表明した自衛隊輸送機オスプレイの佐賀空港への配備計画について「防衛省の要請を県として受け入れる判断をした」と述べ、正式に受け入れを表明し、「国の根幹に関する国防政策に関しては基本的に協力する立場であり、一定の負担する必要がある」と説明をされました。

空港建設時に佐賀県有明海漁協と県が締結した自衛隊との空港共用を否定する公害防止協定の覚書付属資料を見直す手続きも必要となるとし、防衛省からの着陸料100億円の収入をもとに有明海漁業の振興を行うため「漁業振興基金(仮称)」を創設する方針で、山口知事は漁協と協議を始めることを強調し、漁協側も協議を始めることには同意をされています。

責任ある地方自治体として真摯に向き合うとともに、県民の安全・安心に関わる重要な課題でもあるから、3年半にわたり様々な観点から丁寧かつ慎重に検討を重ねてきたうえで、山口知事の判断に至ったものであります。

したがって、山口知事の4年前の県知事選挙の公約に反するとの批判に当たらないと思うところであります。これからも「県民」と「漁民」に対して誠意をもって、協議をしていく姿勢には変わりはなく、山口知事による一方的な協定破棄という暴挙だと言われるご意見にもあたらない、この佐賀空港への自衛隊オスプレイ配備計画について、県内での諸般の事情を踏まえ、賛否がほぼ拮抗した状況にあることから、今後は、国・佐賀県・佐賀市・漁協等で審議されるべき事項であることから、佐賀空港への自衛隊オスプレイ配備計画に反対する意見書の提出については、これまでの経緯からも伊万里市議会としてこの意見書を提出する立場ではないと考えるものであります。

9月25日の本会議において、佐賀空港への自衛隊オスプレイの受け入れ容認に反対する意見書(案)は、討論採決が行われ、賛成3反対19で否決されました。

様式第5号・その5（第7条関係）

(1回1枚作成)

広報費
(支出明細書)

広報内容		市議会便り発行		
実施年月日		31年1月16日		
経費明細書				
項目	内 容	金額(円)	備 考	
活動報告会費	会場借上料			
	人件費			
	茶菓子代			
	その他			
印刷費等	印刷代	14,601円		
	コピ一代			
	用紙代			
	消耗品			
	その他			
郵送代	封筒代			
	はがき代			
	切手代	26,932円		
その他				
合 計		41,533円		

2019年 1月12日(土)

領 収 証
松永 孝三 様

¥14,601-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
事務機の早田株式
代表取締役 早田

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-7078-3205

事務機の
早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23-6161 Fax.0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

領収書

松永 孝三 様

[別納引受]		
第一種定形		14.5g
@82	166通	¥13,612
小計		¥13,612
区内特別基(定)		15.0g
@72	185通	¥13,320
小計		¥13,320
郵便物引受合計通数		351通
課税計		¥26,932
(内消費税等		¥1,994)
非課税計		¥0
合計		¥26,932
お預り金額		¥30,000
おつり		¥3,068

2019年 1月12日(土) 8:45 №:0001

0008印刷(内税) 内 ¥14,601
小計 ¥14,601
内税対象額 ¥14,601
(消費税等内税) ¥1,081
合計 ¥14,601
(内消費税等) ¥1,081
お預り ¥15,001
お釣り ¥400

責任者1
№:00000001:責任者1
取引№3204 1点買

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2019年 1月15日 9:12
担当:
発行№:190115A2053 端N24箱01
連絡先:楠久郵便局
TEL:0955-28-0042

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第49号 平成31年1月吉日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3
電話：0955-28-4580
FAX：0955-28-4580

平成最後のお正月。新しい年号のはじまり！

新年明けましておめでとうございます。平成最後のお正月を迎えるました。皆様におかれましては、新たな希望や思いを抱いておられることでしょう。さて、12月定例議会では、一般会計補正予算案など20議案と、頭首工の維持保全に対する支援増を求める意見書を可決して、閉会しました。留守家庭児童クラブの利用時間を延長するための条例改正議案が提出されましたが、延長料金1人100円を徴収するのに、反対と修正案が提出されたが、討論採決の結果否決されました。



○平成30年第4回定例市議会

○平成30年度一般会計補正予算 283億6,685万円(前年度同期比6.6%増)

12月3日開会。本会議では、平成30年度一般会計補正予算を総額283億6,685万円とし、前年度同期比6.6%増となる。

主な事業は、小中学校全普通教室へのエアコン設置費5億3,513万円、小中学校のデジタル教科書購入費649万円、伊万里有田共立病院の市負担金増額に伴う支出4,244万円、伊万里駅前に森永太一郎像を設置するための費用172万円など。

条例議案4件、一般議案9件、予算議案7件、頭首工(可動堰)の維持保全に対する支援増を求める意見書案を可決した。12月20日に閉会。

1. 条例議案(4件)

○大規模集客施設制限地区内における建築物の制限に関する条例

本市の都市計画特別用途地区で定める大規模集客施設制限地区における建築物の制限に関し、必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

○都市下水路条例

平成31年4月1日から公共下水道事業及び農業集落排水事業に地方公営企業法を適用させることに伴い、同法を適用させない都市下水路の設置、管理等に関し、必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

○留守家庭児童クラブ条例の一部を改正する条例

留守家庭児童クラブの終了時間を延長した場合の利用料を定めるとともに、大坪第4児童クラブの位置を変更するため、改正するもの。

○水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

平成31年4月1日から公共下水道事業及び農業集落排水事業に地方公営企業法を適用させることに伴い、条文を整理するほか、水道事業管理者を置かないこととするなど、関係する19条例を整理するもの。

2. 一般議案(9件)

○指定管理者の指定

指定管理者制度により管理を行う公の施設のうち、平成30年度末で指定管理期間が満了する伊万里休日・夜間急患医療センターについて、新たに指定管理者を指定するもの。

○路線の認定

府招上18号線ほか2路線を市道に認定するもの。

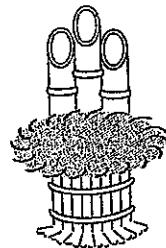
○路線の認定

渚2号線の路線を変更するもの。

○佐世保市及び伊万里市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議

佐世保市及び本市における連携中枢都市圏形成に関し、連携協約を締結することについて、協議するもの。

- 専決処分の承認(2件)
損害賠償の額を定めること(市道の管理瑕疵)について、それぞれ平成30年10月29日に専決処分したもの。
 - 専決処分の承認(平成30年度一般会計補正予算(第6号))
平成30年10月6日の台風25号で被災を受けた松浦公民館講堂の改修に係る経費を追加するため、平成30年11月2日に専決処分したもの。
 - 専決処分の承認
損害賠償の額を定めること(市営住宅の管理瑕疵)について、平成30年11月20日に専決処分したもの。
 - 教育委員会教育長の任命
教育長 松本 定氏の任期が平成30年12月31日で満了することに伴い、同氏を再任するもの。
3. 予算議案(7件)
- 平成30年度一般会計補正予算(第7号)
 - 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
 - 平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
 - 平成30年度立花台地開発事業特別会計補正予算(第2号)
 - 平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
 - 平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
 - 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)



人口減少社会を考える。これからの伊万里市政の指針！

★第6次伊万里市総合計画(案)の概要 【本市を取り巻く状況と本市の課題】

◆人口減少社会の到来…2015年の国勢調査において、調査開始から始めての減少。人口減少に対する国民全体の危機感は高まり、本市においても、1985年以降人口減少の継続。今後も減少傾向は継続すると見込まれており、人口減少への対応策が必要。

(1)しごとづくり
働きやすい環境の整備とともに、成長分野への労働力の円滑なシフトの促進。高齢者や女性の就労希望者の労働参加を実現するための多様な働き方の実現。女性の職業選択の多様性の確保につながる労働環境の創設。

(2)交流人口の拡大
観光客等による交流人口の拡大を促進。地域経済の活性化につなげるため、観光の振興を重点的に。

(3)子育て支援と教育
福祉的な支援と教育的な支援の充実が重要。全国的にも高い合計特殊出生率が出生数の増加につながるよう、子育て世代の流出の抑制が重要。

(4)安全・安心と健康
避難行動要支援者への対策の促進など、市民の不安の除去が重要。
本市のほぼ全域が玄海原子力発電所のUPZ圏内に入ることなどもあり、省エネルギーや再生可能エネルギーへの展開、循環型社会に向けた取組を推進。
スポーツそのものが健康づくりであり、広く市民がスポーツや健康づくりができる環境の整備の促進。

(5)ひとづくり・まちづくり
全市をあげた「ひとづくり」の推進が必要。地域を支えるひとづくりには、特に子どもへの郷土愛教育が重要。地域課題の解決に自発的に取り組む地域の住民団体、民間団体を協働のパートナーとして位置付け。

(6)行財政運営
地域資源の高付加価値(ブランディング)や市外に向けてのシティプロモーションの推進。地域の価値を向上させ、魅力ある地域づくりを推進することが必要。
人員や資産など行政資源の最適化。事業実施における「選択と集中」。民間活力の導入や協働によるまちづくりの一層の推進が必要。

様式第5号・その9（第7条関係）

(年間分)

そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	
	インターネット関連費用	年額 円 × % = 円
	タブレット型端末通信料	月額2,500円×12ヶ月 30,000円
合 計		30,000円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1／2	対象経費
4月			0
5月			0
6月			0
7月			0
8月			0
9月			0
10月			0
11月			0
12月			0
1月			0
2月			0
3月			0
計	0	0	0

備考 対象経費は、支出額の1／2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。

iPad通信料入金状況

松永 孝三 様

入金年月日	入金額	備考
平成 30 年 4 月 20 日	4,891	H30.4月分
平成 30 年 5 月 21 日	4,891	H30.5月分
平成 30 年 6 月 21 日	4,891	H30.6月分
平成 30 年 7 月 20 日	5,971	H30.7月分
平成 30 年 8 月 21 日	4,891	H30.8月分
平成 30 年 9 月 21 日	4,891	H30.9月分
平成 30 年 10 月 19 日	5,396	H30.10月分
平成 30 年 11 月 21 日	4,891	H30.11月分
平成 30 年 12 月 21 日	4,891	H30.12月分
平成 31 年 1 月 21 日	4,891	H31.1月分
平成 31 年 2 月 21 日	4,891	H31.2月分
平成 31 年 3 月 20 日	5,396	H31.3月分
合 計	60,782	

伊万里市議会議員会へのiPad通信料の入金状況は、

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 31 年 3 月 20 日

伊万里市議会議員会 代表 前田 久年